

sangetsu
Joy of Design

日装連新聞

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
☎105-0003
東京都港区西新橋3-6-2西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊 毎月15日発行
購読料 年間2,400円 1部200円

日装連50周年記念事業概要決まる

日装連は3月23日、日装連会議室において第3回の日装連50周年記念特別委員会を開催し、50周年記念事業の概要を決定した。開催日は、平成29年(2017年)10月4日(水)とし、開催場所は八芳園に決定した。日装連が招待する組合関係者は組合理事長のみとする事、その他の各都道府県の組合関係の参加者については、日装連の50周年記念事業でもあり、是非この50周年という年を組合員同士が祝いあえる場にしたと事前登録制にして、約350名以上の参加を呼びかける事とした。各省庁や関連団体、賛助会員、日装連関係の方々を含めて、500名以上の規模で開催出来るよう、今後体制を整えてゆく事となった。また記念誌については、同記念式典が終了してからこの式典の様相も含めて50年誌として編集する事とし、平成29年末までは全組合員及び諸官庁、諸企業等へ送付する事とした。

事前登録制で500名超の規模に

八芳園 平成29年(2017年)10月4日(水)

和田委員長並びに西浦理事長の挨拶の後に、12月7日に行われた前回の委員会での議事録を基に、今までに決まった事の確認が事務局より行われた。続いて、事務局より提出された「日装連50周年記念事業実施計画書(案)」の検討が行われた。目的は、創立50周年を祈念する事業として、特別講演会、記念式典、功労者表彰、記念祝賀会、記念誌の発行、の5つを行い、本組合の50年の足跡と成果を内外に披露するとともに、本組合の一層の団結強化と更なる発展を図る事とした。記念式典と祝賀会の開催日は、平成29年(2017年)10月4日(水)とし、場所は白金の八芳園で行う。実施要領は、特別講演会を午後1時から午後2時半まで、式典及び功労者表彰を午後2時45分から午後4時まで、祝賀会を午後4時10分から午後6時までとしている。参加対象者及びその予定者数については、組合理事長、組合役員、組合員、表彰受賞者、来賓、賛助会員、日装連関係者、報道関係者等合わせて500名以上としている。記念誌の発行は、この50周年記念行事の記事を記念誌に盛り込み、平成29年12月中には全国の組合員並びに関係官庁、関係諸団体等に送付する事としている。これらの実施計画書(案)の中でのそれぞれの問題点等の討議に移った。まず、各組合からの出席者の集め方の問題であるが、日装連から招待する出席者は組合理事長1名とする、その他の各組合からの出席者については、事前登録制として

出席者を募る事とした。登録料等については、次の委員会において決定する。記念誌については現在、編集会社を選定中でありその会社が決まってから、次回以降一緒に内容を決める事とした。但し、大きさはA4版、出来るだけカラーで統一し、ページ数は200余り、この10年間の歩みを中心に、日装連改革や各ブロックの次世代委員会の活動などを盛り込む事が決定された。50周年記念事業の発表の時期については、まず日装連新聞の4月号で特集を行い、通常総会が終了したら50周年特別委員会を単独で開催して細かい部分の決定を行い、それを各組合に周知する事が決められ、次回の委員会を6月27日(月)とする事も決められた。特別講演会の講師の選定については、西浦理事長が次回の委員会までに有名政治家と交渉を行い、その結果を見て次回の特別委員会において決定する事となった。表彰者については、40周年時の中小企業庁長官表彰4名、経済産業省製造産業局長表彰3名、全国中小企業団体中央会会長表彰5名、に加えて、国土交通省関係等の新しい表彰については西浦理事長、事務局が各所に働きかける事とした。その他、お土産の瓦せんべいの焼き印の選定、式典の盛り上げ方についても様々な意見が出されたが、すべて6月27日の委員会において徹底的な議論を行い、決定する事となった。

日装連のキャラクターマーク



専門工事業を中心とした建設の技能労働者の処遇改善が、国土交通省がこのほど提示した、中央建設業審議会と社会資本整備審議会産業分科会・建設部会への方向性への提示で明らかになった。

高齢者の大量離職を目前に控え、将来、深刻な建設産業の担い手不足が懸念されている。全体の約3割を占める高齢者の大半が10年以内に退職し、若年労働者は入職後

3年目までに4割が離職している。わが国全体の労働力人口が減少する中で、人材の獲得競争は激しさを増すばかりだ。

このような状況を踏まえての今回の方向性の提示では、▽10年後

期待される職人育成塾

技能労働者像を提示

の技能労働者の人材確保目標の提示と施策ターゲット▽施策ターゲットに定めた、担い手確保施策を総合的に推進(若手の入職促進・離職防止、高齢者の引き留め、女性の活躍等)▽施工時期等の平準化や多能工化を通じて人材の効率的

活用を推進▽優秀な技能者を擁する下請企業の受注機会の拡大、技能者の処遇改善▽地域開放型の職人育成塾の設立など、地域における人材確保や地域活性化に資する取り組みを支援——などを挙げて

が職人育成塾である。モデルケースとして「職人育成塾」(香川県高松市)や「利根沼田テクノアカデミー」(群馬県沼田市)が挙げられる。

職人育成塾では、「これまで培ってきた技能を伝承していくことは

我々に課せられた大きな使命(設立趣意書)と単に建設に関する技能・技術を学び修得するのではなく、我が国の職人文化・ものづくり文化が生んだ世界に冠たる建築技術を継承し発展させていく。これは重要な理念である。

同塾は今年9月に開校する予定だが、国土交通省の地域建設産業活性化支援事業の採択を受けている。

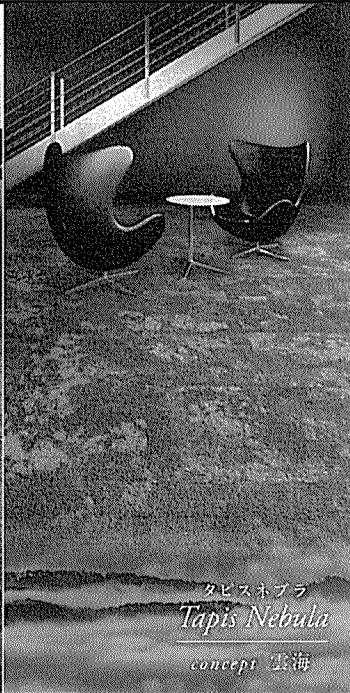
世界に誇る日本の建築技術に対し、職人としての基礎的な技術理論はもとより省エネやシックハウスのなど、現代社会のニーズにも対応できる技術を身につけることも望まれる。

2面へ続く

TAJIMA



タピスソルム
Tapis Solum
concept 大地



タピスネブラ
Tapis Nebula
concept 雲海

プレミアムカーペットタイル
TAPIS Texture
～自然が織りなす造形美～



タピスアムニス
Tapis Amnis
concept 海流



タピスルーパ
Tapis Rupes
concept 岩肌

1面からつづき

続いて、収支予算(案)の検討に入り、事務局より原案に基づいての説明が行われた。

全体の収入と支出とのバランスは、3年間の積立金や、来年の総会の懇

常任理事会

平成28年度収支予算等審議

日装連は3月23日、日装連会議室において常任理事会を開催した。西浦理事長の挨拶の後、報告事項から討議を行った。

まず、3月23日現在での、防災ラベル、壁装ラベルの支給枚数の実績が報告され、防災ラベル、敷物ラベル、壁装ラベルともに、前年実績並びに予算計画を上回る事が確認された。

続いて平成28年・29年度の日装連理事並びに委員の推薦については、まだ2ブロックからしか返事が来ていないので、次回以降で最終報告する事とした。

建設マスターと建設ジュニアマスターの候補者については、前者が関東ブロック、中国ブロック、四国ブロックから1名ずつ計3名、後者が関東ブロック、北信越ブロックから1名ずつ計2名が推薦され、書類等は完成して国土交通省の担当官に渡してあるが、候補者の数が多いのでまだ選

親会費用と全国組合理事長会費を50周年記念事業に振り向ける事により、調和のとれた数字に収まる事が説明された。理事長からは記念誌の広告収入について、40周年時以上に多くの団体や企業に広告を依頼する事により広告収入の増額を

図る事が提案された。その他の細かい事についても、次回の特別委員会までに資料をそろえて決定してゆく事が承認されて閉会となった。

【出席者】
和田則雄(委員長、福岡)、西浦光(委員長、香川)、川瀬修一(委員、愛知)、角田健(委員、埼玉)、富澤宏(委員、東京)、小坂田達朗(委員、大阪)、渡邊弘一(委員、神奈川)、稲垣京祐(委員、三重)、久保田清(委員、群馬)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

要な「それぞれの現場における、1人当たりの品種ごとの1日の完成施工数量」の原案を送付して、各ブロックの中で平均値となる数字の検討等を行って頂き、4月末までにその内容を日装連に送ってほしい旨を西浦理事長名での要請文書とした事が報告された。

副理事長の中から、この人工での計算方法以外にも、工賃で算出する方法もあるとの意見も出され、またこの表をオープンにすると一人歩きをしてしまつて都合の悪い事も起こる可能性も指摘されたため、各ブロックからの数字が出そろつてから再度慎重なる検討を行う事とした。

続いて、青年部・次世代委員会の来年度の計画についての概要が、角田

理事より行われた。これは他の委員会は全年度も行いたい事、関東ブロック青年部・次世代委員会が開催している、業種・業態を選ばない「経営セミナー」の開催を各地に拡大してゆきたい事、更に出来れば若手経営者等の海外視察も計画したい等の提案が角田理事長から述べられた。

4月2日には、壁装施工団体協議会のメンバーに対しての説明会を開催するので、西浦理事長はじめ事務局等が参加する、との説明であった。

最後に、次回の常任理事会の開催は4月27日13時半からである事を確認して閉会した。

【出席者】
西浦光(理事長、香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

Re壁プロジェクトの説明会開く

壁装施工団体協議会(西浦理事長)は4月2日、愛宕東急REIホテル(東京都港区)で、壁紙の張り替え需要喚起を目的に一般社団法人日本壁装協会(東京都港区、安田正介理事長)が昨年11月開始した「Re壁(リカベ)プロジェクト」

に関する説明会を開催した。西浦理事長の挨拶後、日本壁装協会の山下常務理事が同プロジェクト事業の経緯、目的、今後の展開内容などについて説

明した。山下常務理事は同プロジェクト設立の経緯、背景について述べた。

従来の生産、流通ルートだけでは、壁紙の需要拡大には限界がある。壁紙の生産量はリーマン・ショック前の7億㎡に回復しているが、先細りする新築ではなく、リフォーム向けに壁紙の需要を拡大していく

には、一般消費者に壁紙が住空間をいかに豊かにするインテリアエレメントであるかを、啓蒙しアピールしていく必要がある。このような問題意識から、同協会が何をできるかを専門家に検討してもら

った。20歳代、40歳代の消費者をターゲットに想定しているが、最も重要なのは「こうやって発信後、消費から反応があった時に受けて実需、販売に結び付け、施工対応、壁紙の張り替えを行うRe壁プロジェクトを登録する。

登録の資格については、日本壁装協会会員と準会員のRe壁会員A、Re壁会員Aに推薦された施工団体所属の企業または個人等として、近いうちに壁装施工団体協議会でまとめた日

本壁装協会へ要望書として提出することになった。

登録資格で問題提起

壁装施工団体協議会

壁装施工団体協議会(西浦理事長)は4月2日、愛宕東急REIホテル(東京都港区)で、壁紙の張り替え需要喚起を目的に一般社団法人日本壁装協会(東京都港区、安田正介理事長)が昨年11月開始した「Re壁(リカベ)プロジェクト」

に関する説明会を開催した。西浦理事長の挨拶後、日本壁装協会の山下常務理事が同プロジェクト事業の経緯、目的、今後の展開内容などについて説

明した。山下常務理事は同プロジェクト設立の経緯、背景について述べた。

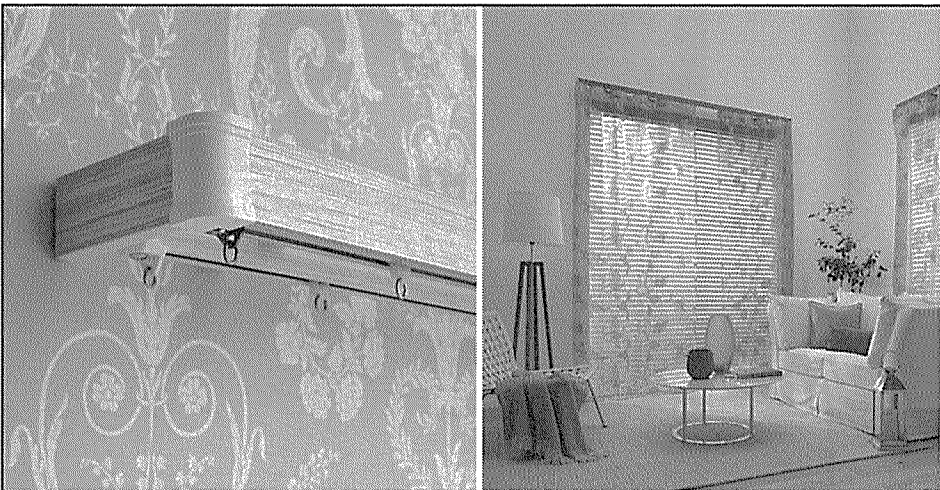
従来の生産、流通ルートだけでは、壁紙の需要拡大には限界がある。壁紙の生産量はリーマン・ショック前の7億㎡に回復しているが、先細りする新築ではなく、リフォーム向けに壁紙の需要を拡大していく

には、一般消費者に壁紙が住空間をいかに豊かにするインテリアエレメントであるかを、啓蒙しアピールしていく必要がある。このような問題意識から、同協会が何をできるかを専門家に検討してもら

った。20歳代、40歳代の消費者をターゲットに想定しているが、最も重要なのは「こうやって発信後、消費から反応があった時に受けて実需、販売に結び付け、施工対応、壁紙の張り替えを行うRe壁プロジェクトを登録する。

登録の資格については、日本壁装協会会員と準会員のRe壁会員A、Re壁会員Aに推薦された施工団体所属の企業または個人等として、近いうちに壁装施工団体協議会でまとめた日

本壁装協会へ要望書として提出することになった。



カーテンレール
レガートグラン
LEGATO GRAN

天然木でつくる、シャビーシックな風合い

自然な表情が楽しめる天然木ならではの味わい。
ナチュラルにもアンティークにも合うデザインテイストです。

MAキャップ

ホワイトグレイ



ウォッシュグレイ



ピンクページ



MBキャップ

ホワイトグレイ



ウォールナット



ダークマホガニー



トソー株式会社 www.toso.co.jp 本社：〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

札幌・盛岡・仙台・郡山・新潟・宇都宮・高崎・さいたま・長野・つくば・東京・東京西・千葉・多摩・横浜・静岡・浜松・名古屋・金沢・京都・大阪・神戸・岡山・広島・高松・松山・福岡・鹿児島・沖縄

急がれる 講習会開催 足場組立教育

足場組み立て、解体、または変更の作業に係わる業務の安全、衛生のための特別教育が法的に義務づけられ、同法が27年7月1日から適用されている。日装連の各組合で

も建設業労働災害防止協会(建設防)の指導を受けて特別教育講習会を開催している。内装業者にも大いに関係することであり、各組合は特別教育講習会を開催しなければならぬ。

は開催方法、時間、場所などを考慮する必要がある。各組合では、愛知県室内装飾事業協同組合(川瀬修一理事長)が平成27年度に特別教育講習会を開催している。どのような組合で、愛知県室内装飾事業協同組合(川瀬修一理事長)が平成27年度に特別教育講習会を開催している。どのような組合で、愛知県室内装飾事業協同組合(川瀬修一理事長)が平成27年度に特別教育講習会を開催している。

愛知組合など工夫し実施 受講回数2回、便宜を図る

同組合は、組合で実施している認定職業訓練校の「愛知インテリアアカデミー」の授業として職業安全教育講習会を開催した際に、建設防愛知支

部から次のような情報を得た。平成27年7月1日から労働安全衛生規則の一部改正により、足場の組み立て、解体、または変更の作業に係わる業務について、特別教育の受講が義務付けられたというものだった。そこで同組合は足場組み立て等の業務に係わる特別教育の開催を企画した。企画を立案する前に受講希望のアンケートをとり、その結果、63社370名が受講を希望している。そこで特別教育講習会開催を決定した。その内容は次の通り。

▽講師として理事4名を選び、彼らが建設防の特別教育を受講▽組合員の経済負担を軽減するため、受講料を2500円(テキスト代込み)とした。ちなみに建設防愛知支部の受講料は5500円。▽曜日が異なる2日間で開催を希望し、いずれかの希望日を選択し受講する方式とする▽第1回と第2回は希望者が多いことを想定し定員100名程度の会場とした。各種書類―案内、申

込書、修了証を組合が作成した。申込書は建設防愛知支部の指導を受け、建設防愛知支部様式を参考に作成した。修了証も、建設防愛知支部の様式を参考にし、壁紙講習会の修了証と同じく「ラミネート加工したもの」を講習会終了後の受講者に手渡す。

テキストの発注については、建設防のホームページで申込書をダウンロードし、必要事項を記入し、建設防愛知支部へファックスで発注した。同組合は、平成27年度に特別教育講習会を2回にわたって開催した。第1回は平成27年10月8日と10月21日。第2回は平成28年1月28日、2月3日である。2回に分けたのは、受講者の多くが技能者なので、日程の調整が難しいという理由で、1度の開催では受講できないという。受講する余地があるからだ。

同組合は「受講希望者が多く、受講猶予期間の平成29年6月までに、複数回の開催を希望する組合員が多かったため、組合会議室を利用し今後40名規模の講習会を実施していく」と話す。なお、建設防の各支部は独自に開発したテキストと2種類(特別教育用テキストと、特別教育用サテライト)及び視聴覚教材(DVD)を併せて使用し、教育効果を高めた特別教育を開催している。また、このような講習会については、各都道府県の中小企業団体中央会に特別助成制度があるという。交渉する余地があるからだ。

インテリア解体新書

121

インテリア文化研究所 本田 榮二



のネオコンがそれぞれ3回という内訳である。もちろん回数が多いければ価値がある訳ではないが、少なくとも熱意と関心度は反映していると思う。

北京で開催される壁紙見本市と5月の印刷見本市を各1回視察だけという寂しさである。この落差は「インテリア発祥の地はヨーロッパ」という先入観が大きい。上海中心部から西へ車で20分の距離にある上海新国際博覧会場(SNIEC)。ここは中国企業とドイツの見本市運営会社3社が合弁事業として1999年に着工、2001年にオープンした。17の単層仕切りなしの展示ホールがトライアングル型(三角形)に配置され、屋内展示面積20万㎡、屋外展示面積10万㎡の計30万㎡という巨大な見本市会場である。ちなみに有明ビッグサイトの屋内展示面積は約8万㎡なのでSNIECは二・五倍の広さだ。

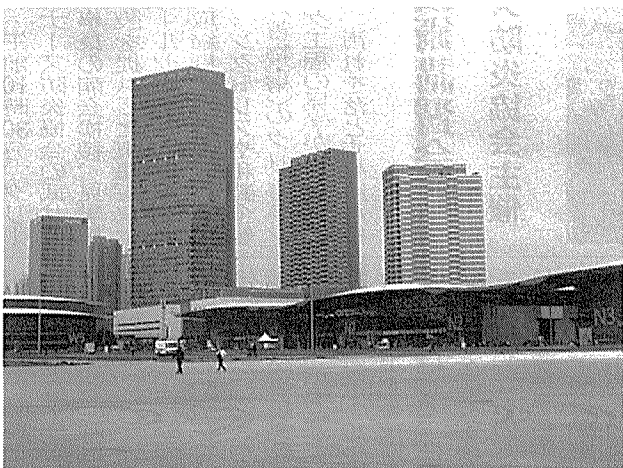
上海ドモテックス

異素材と異技術の組合せ急増

日本から5社出展
ドイツは見本市ビジネスの本場だけに海外展開も積極的だが、対照的に貿易立国を志向する日本の対応は鈍く大きく遅れている。見本市会場への投資が無理であるなら、せめて日本企業が積極的に出展することで存在感を示すべきだ。今回はスウェーデン、東リ、日本絨毯とカーペット織機メーカー12社の計5社が出展。インテリアトレンドの説明はハーパーのドモテックスと重複するので詳細は割愛するが、自然環境保護の観点から難燃・難燃性の竹やコルクのフローリングが目立ったこと、数年前からの基本トレンドである異なる技術や異素材を組み合わせた商品が急激に増加したことを強調しておきたい。なお会場内で大阪内装仕上技能士会の山本会長率いる8名の視察団と遭遇したが、日装連組合メンバーも施工法を含むインテリア最新情報を得るために視察するべきと思う。(つづく)



上海新国際博覧会場の正面口



10万㎡の広さを誇る中庭



広いので会場内はカートで移動



特異な床材を展示した東リブース

水平リサイクルタイルカーペット「ECOS® (エコス)」
「ECOS LX-1000」シリーズ好評発売中!!

再生材比率 70%
CO2削減率 -32%

※CO2削減率は当社従来品比です。

ECOS®

Resources for the future.

資源を未来へ。

セルネットワーク
【販売】株式会社 スミノエ

http://suminoe.jp/interior

【製造】住江織物株式会社

ECOS LX-1000 リッチプレーン
ECOS LX-1000 ストライプ

北から南から

クローニアスアツプ

日本クリーナーズ防災協会は2月4日、防災加工需要拡大研究会・技術講習会合同セミナーを開催した。愛知県瀬戸市で開催したことから、日装連として愛知組合の藤井事務長が出席。全体では、全国のクリーニング業界から42名が参加した。

防災加工需要拡大研究会・技術講習会

愛知組合が参加 日本クリーナーズ防災協会主催



座談会・技術講習会



午前10時30分、クリーナーズ防災協会の武井理事長の開会挨拶、見学施設を提供した東海東京ホールセル(株)の梶田代表取締役の挨拶後、ウェディングドレスや和装全般(着物帯)のクリーニング工程の見学が行われた。汚れを落とす高度な技術を防炎加工する技術を目的の当たりとして、住宅火災の延焼を防ぐ手段として、画期的なものだと感じた」と藤井事務長。

実験終了後は品野陶磁器センター内大会議室に会場を移し、昼食を挟んで、公益財団法人日本防災協会の荻野管理部長による「最近の防災行政について」、瀬戸市消防本部予防広報担当の横山氏による「最近の消防行政の動向について」の講義があった。

同協会の野口副会長、鈴木副理事長の司会で「防災加工需要拡大研究会」の第2回経営者

未来会計図表から学ぶ 経営者セミナー開く

セミナーを組合会議室で開催した。お互いの顔が見える対話式研修会の第2弾。組合員13名が参加した。

昨年の第1回と同じく、税理士法人古田士会計所長・古田士満氏を講師に迎え、「儲かる会社の仕組み未来会計図表から学ぶ」をテーマにさまざまな指標を実際の経営にどう活かすかを学んだ。

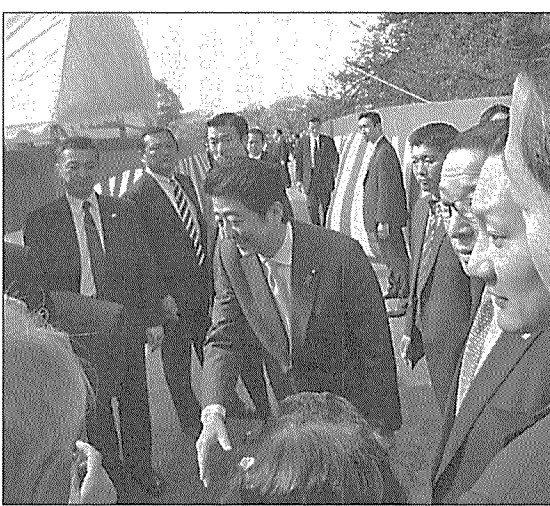


経営者セミナー

桜を見る会に

川瀬副理事長が出席

4月9日、安倍総理大臣主催の「桜を見る会」が新御苑で開かれ、日装連から川瀬修一(副理事長)が出席した。安倍総理大臣は「補



●日本インテリアファブリックス協会(NIEF)／東京都港区、吉川一三(会長)は、ジャパネット2016の企画「インテリアデザインコンペ2016」の募集を開始した。募集テーマは、ジャパネットと同じ「New Stage. Reインテリア」進化するインテリア



潮流

東日本大震災から早や5年、3月と言えば例年繁忙期、あの時もテレビのニュースを横目で見て、夜になってあの惨事を思を殺して見ていたと思います。

災害は忘れた頃に来るのか

東日本大震災から5年 秦 尚雅

た、新聞、テレビ、ラジオの報道がされていた。改めてあの時の惨状を目にし、自然の驚異にあらためて、自分等の無力さを感じた。

5年たったの、各地の復興復旧の場面の進捗状況が映し出されている。原発の場面は、いかんとも

その一方で、海岸からあまり離れていない地区に新築の住宅がいくつも建てられている。この人達は、その時どこに避難するのだろうか

南海トラフの存在がなにかと世間を騒がしている。すでに海岸近くで避難に適した場所がないところ

日装連行事

4月	年記念式典	30日	常任理事会、第196回理事会	7月	念特別委員会	東京会場（日本消防会館）	テックス2016	
27日	常任理事会	31日	建専連総会	6日	登録内装仕上基幹技能者講習会静岡会場（パルシェ7階D会議室）	9月	31日	総務委員会
28日	総務委員会	6月		21日	常任理事会	14日～16日	11月	
5月		1日	内装士・教育資格委員会	同日	理事会・プロック会・会長会	登録内装仕上基幹技能者講習会大阪会場（エルおおさか）	2日	監事会
2日	監事会	10日	通常総会（八芳園）	28日	登録内装仕上基幹技能者試験委員会・講習委員会		8日	内装士・教育資格委員会
13日	新聞編集会議	13日	情報・流通委員会新聞編集会議	7日	平成28年度（第34次）内装士資格検定試験	26日	29日	常任理事会
24日～26日	登録内装仕上基幹技能者講習会	15日	登録内装仕上基幹技能者講習会沖繩会場（カルチャーリゾー	8月		10月	12月	
佐賀会場（サンメッセ鳥栖）		25日	滋賀組合総会（西浦理事長講演）			7日	19日	常任理事会
27日	北海道組合50周年記念式典					25日	29年10月	
							4日	日装連50周年記念式典

歩切り廃止実現

適正な競争環境整備進む

国交省、総務省の働きかけ奏功

市場の実勢価格を反映した設計書金額から発注した設計書金額から発注者がその一部を減額し、歩切りを廃止する。国交省、総務省の働きかけで、歩切りを廃止する。適正な競争環境整備が進む。

2014年5月に国会で可決成立した公共工事の改正品確法などにより、歩切りを廃止する。適正な競争環境整備が進む。

このため、国土交通省は総務省とも連携し、2015年1月以降、4度にわたり、地方公共団体に対してあらゆる機会を通じて早期の見直しを要請してきた。

歩切りの廃止は、2015年4月に施行される以前、設計書金額と予定価格が

は、歩切りが当たり前の状況になっていた。全1788団体(47都道府県、20政令指定都市、1721市区町村)のうち、歩切りを廃止する意向を示した団体は459団体、歩切りを維持する意向を示した団体は1329団体だった。

この3団体に対して、国土交通省が訪問し、首長に直接、建設費を削減する環境や歩切りの廃止の意義を訴えた。結果、歩切りを廃止する意向を示した団体は459団体、歩切りを維持する意向を示した団体は1329団体だった。

これにより、設計書金額と予定価格が同額である地方公共団体は153団体、2015年1月時点では歩切りを廃止したという。結果、歩切りを廃止する意向を示した団体は459団体、歩切りを維持する意向を示した団体は1329団体だった。

期等の平準化に向けた取り組みについて、申し合わせが完了した。これで、歩切りの次は、債務負担行為などの活用により、事業のピーク時から発注や施工時期をずらすことによって平準化が進むことが期待される。

このことで、年間を通して働くことができる市場環境を実現し、技術者・技能労働者の処遇改善や、人材・資機材などの効率

的な活用、円滑な発注業務などが実現される。歩切りの1つといわれている端数処理については、コンプライアンス上やむを得ず実施している地方公共団体がある。そのうち、歩切りに配慮し、国土交通省がブロック監理課長会議等で端数処理を

談話室

黒山三滝は、埼玉県入間郡越生町にある3つの滝の総称。黒山バス停の手前に大きな杉のある社がある。

マイナスイオンパワー

「黒山三滝」 関好文

この山本坊を開いた栄門は、「将門伝説」の残る「黒山・宗ノ入」の出で、平将門から13代後の後裔といわれている。

明治時代に三滝川のほとりから湧き出る水が鉱泉である事が分かり、昭和25年に「日本観光百選」にも選ばれた。

滝の入り口と書かれたアーチを過ぎてだんだんと山間の道となるが、舗装もされ道も広いので修験道とは思えない。15分も歩くと天狗滝と書かれた標柱があり、小さな橋を渡った奥まった所に落差15

「おがみやま」と読む。この山を知らずして読める人はまずいといえよう。語源は元々「拝み山」であり「御神山」である。越辺川(おつべ川)の源流に位置することから越上山の文字が当てられたようである。名前の通りこの山は信仰の対象となった山である。かつては山頂に諏訪神社が祀られており、雨乞いのためなどで地元の人々がしばしばこの山に登ったそうである。

義経が落ち延びる時に通ったの

m、チムニ状の天狗滝がある。そしてそこから5分ほどで男滝・女滝に着く。

この天狗滝と男滝・女滝の三つの滝を「黒山三滝」という。男滝・女滝は15メートルほどの落差をもった2段の滝で、それぞれに釜をもっており、仲良く流れ落ちる景観はなかなかのものである。

周辺のパワースポットも機会があったらぜひ訪れてみてほしい。

平将門の後裔といわれる栄門は室町時代に黒山に熊野権現を開き、関東に修験道を広めるために、この一帯を熊野霊場に昇立させた。この山を大平山といひ修験道

は北陸だという方もいるが、顔振峠は奥武蔵や秩父へ向かうには必ず通った要衝であったので、義経も一度は通ったことがあるかもしれない。この峠の7合目には一昔前まで「弁慶のねじり松」という松があった。

この茶屋は明治時代以前からこの峠にあったといわれ、慶応4年(1868年)5月23日、あくまでも徳川幕府に忠誠を誓う振武軍五千人は飯能の能仁寺を本陣として立て籠もり、これを包囲した。官軍を迎え撃つ。いわゆる飯能戦争である。

官軍の圧倒的な兵力の前に振武軍はわずかに半日で壊滅する。振武軍の参謀沢村平九郎(沢村栄一の義弟)は深手を負いながらもこの顔振峠まで落ちのびる。茶屋の主人が秩父に向かうことを進めるが、平九郎の足は故郷・血洗島の地を目指した。しかし、下った黒山で追手に囲まれ自刃した。この事件に因んでこの茶屋を平九郎茶屋と云う。

滋賀県室内装飾事業協同組合(葛畑正理事長)の青木広一理事は2月16日、滋賀大学主催の「第6回地場産業再生フォーラムMOTフォーラム」で、「Japan wall」を講演した。

滋賀県室内装飾事業協同組合(葛畑正理事長)の青木広一理事は2月16日、滋賀大学主催の「第6回地場産業再生フォーラムMOTフォーラム」で、「Japan wall」を講演した。

滋賀県室内装飾事業協同組合(葛畑正理事長)の青木広一理事は2月16日、滋賀大学主催の「第6回地場産業再生フォーラムMOTフォーラム」で、「Japan wall」を講演した。

滋賀大学のフォーラムで「ジャパンウォール」を講演



講演する青木理事長

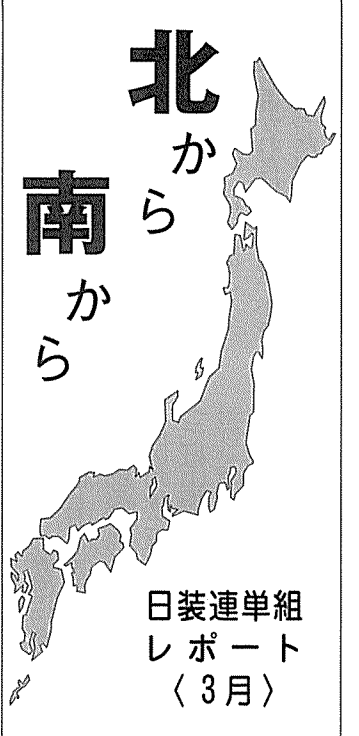
魅力あるモノ作りに挑む

滋賀県室内装飾事業協同組合(葛畑正理事長)の青木広一理事は2月16日、滋賀大学主催の「第6回地場産業再生フォーラムMOTフォーラム」で、「Japan wall」を講演した。

の活性化を目指した、商品開発への挑戦事例、MOT技術経営をベースにした取り組み事例を紹介した。また「モノづくりの特別講演」も行った。この中の講演で青木理事は、同組合が進めている、全国中小企業団体中央会から補助事業採択を受けた活動開拓事業である「Japan wall」(ジャパンウォール)の目的、取り組みの経緯、内装業界の現状では、

量産から魅力あるモノ作りの方向を見つめる。ネットショップを開始した。全国中小企業団体中央会の活動開拓補助事業を知り、資材業界と和紙業界を知り、フリース素材で裏打ちした和紙と着物の壁紙の「ジャパンウォール」を開発し、海外での販路開拓を狙う。

な。ジャパンウォールの開発経緯について、次のようである。滋賀県の内装業界に属する企業は、工務店やリフォーム業者からの下請仕事が多くを占める。仕事を請ければ請けるほど経営の悪循環に陥っている。このような状況から脱する、また組合の救済力や魅力を向上させるために、組合オリジナルの壁紙を開発し、組合だけが施工できる付加価値を与えることが重要である。また魅力的な内装材を提案し販売する意欲を持ち、難しい施工技術を習得することで、従来の壁紙の施工品質の向上も期待できる。



北海道ブロック

北海道

7日 前期技能検定試験
①組合50周年記念行事④日装連標準見積書について審議。
24日 防火壁装設施工管理講習会及び防災業務講習会を開催。2名が受講。
29日 二役会(理事長・副理事長)を開催。27年度収支見込み及び28年度事業計画案の検討等について審議。
岩手
10日 防火壁装設施工管理講習会を細野理事長が受講。
宮城
4日 前期技能検定試験実施計画説明会に佐々木副理事長が出席。
7日 役員会を開催。①平成27年度収支見通しと平成28年度事業内容②次回役員会・監事会日程

東北ブロック

青森

24日 防火壁装設施工管理講習会及び防災業務講習会を開催。2名が受講。
29日 二役会(理事長・副理事長)を開催。27年度収支見込み及び28年度事業計画案の検討等について審議。
岩手
10日 防火壁装設施工管理講習会を細野理事長が受講。
宮城
4日 前期技能検定試験実施計画説明会に佐々木副理事長が出席。
7日 役員会を開催。①平成27年度収支見通しと平成28年度事業内容②次回役員会・監事会日程

秋田

10日 壁装講習講師講習会を中村副理事長・大工原事務局長が受講。
18日 組合三役会議を開催。
山形
1日 県職業能力開発協会主催の平成28年度技能検定者募集説明会に安孫子事務局長が出席。
10日 中小企業団体事務局長協議会主催の「組合運営実務研修会」に安孫子事務局長が出席。
16日 防火壁装設及び防災業務講習会を開催。組

山形

10日 防火壁装設施工管理講習会を細野理事長が受講。
宮城
4日 前期技能検定試験実施計画説明会に佐々木副理事長が出席。
7日 役員会を開催。①平成27年度収支見通しと平成28年度事業内容②次回役員会・監事会日程

宮城

4日 前期技能検定試験実施計画説明会に佐々木副理事長が出席。
7日 役員会を開催。①平成27年度収支見通しと平成28年度事業内容②次回役員会・監事会日程

福島

5日 防災業務講習会を開催。5名が受講。
15日 会報「県室協ニュース」第28号を発行。
16日 福島県建設専門工事業団体連合会通商総会に羽田事務局長が出席。
18日 会報を送付。
同日 福島県観光キャベン・オリジナルPRツール(ポスター)のぼりを送付。
31日 平成28年度各種講習実施要項を送付。

群馬

1日 群馬県職業能力開発協会平成28年度前期技能検定説明会に久保田技術士会長、青木技術士会副会長が出席。
7日 中央技能検定委員会内装仕上げ施工(木質系床仕上げ工事作業)に青木副理事長が出席。
9日 技能検定合格報酬奨励申請手続き説明会を実施。
同日 理事会を開催。
①決算関係②群馬県の中企業団体青年協議会理事長候補者推薦③社会保険料(法定福利費)を計上する「標準見積書」(案)④技能検定受付対応及び訓練校対応⑤関東ブロック会総会会場県対応及び

関東ブロック

茨城

★16日 関東ブロック理事会を開催。
22日 平成28年5月19日実施の平成28年度足場の組み立て等に係る特別教育の開催についての受講案内を送付。
10日 防火壁装設講習会の講師資格取得講習会に上田孝治理事長、坂本竹男事務局長が出席。
17日 板装協第43期第4回役員会を開催。①平成27年度決算見通し②平成27年度会計監査及び決

栃木

10日 防火壁装設講習会の講師資格取得講習会に上田孝治理事長、坂本竹男事務局長が出席。
17日 板装協第43期第4回役員会を開催。①平成27年度決算見通し②平成27年度会計監査及び決

北信越ブロック

新潟

4日 建設専門工事業の経営革新支援研修会に樋浦理事長、藤田専務理事、坪合理事長が出席。
18日 上越支部総会と懇親会を開催。10名が出席。
同日 技とにぎわいフェスタ実行委員会に小林あすなる会幹事長が出席。
富山
2日 たばた裕明君を励ます会に平岡副理事長、小倉専務理事が出席。

石川

同日 技とにぎわいフェスタ実行委員会に小林あすなる会幹事長が出席。
富山
2日 たばた裕明君を励ます会に平岡副理事長、小倉専務理事が出席。

埼玉

4日 教育資格委員会を開催。①防火壁装設講習会の開催時期・開催日②福祉住環境コーディネーター2級検定試験対策講座③来年度事業計画案の検討等について審議。
10日 第9回理事会を開催。①平成27年度決算見込み②平成28年度事業計画③役員改選等について審議。
18日 埼玉県職業能力開発協会マイナナビ導入にともなう説明会に事務局が出席。
28日 埼玉建設産業担い手確保・育成ネットワーク設立総会に角田理事長が出席。

東京

2日 正副理事長会を開催。次年度理事会体制について審議。
3日 厚生委員会を開催。①救命救急講習会開催の健康セミナーについて審議。
8日 「デジタルプリント&カーテンテクニスタイルの最新動向」と題した日装連内装士&カーテン研究会研修会を実施。講師はインテリア文化研究所の本田榮二氏。事務局等2名含む14社21名が受講。
9日 正・副理事長会を開催。3月定例理事会議題内容の確認について審議。
同日 定例理事会を開催。

三多摩

2日 定例理事会を開催。①総務②組織拡大③講習④活性化各委員⑤総会について審議。
25日 小口販売取引説明会を実施。8名が出席。
同日 企画事業委員会を開催。次年度の事業計画について審議。
23日 広報委員会を開催。①新聞3月号の編集結果報告②新聞4月号の編集方針について審議。
同日 環境委員会を開催。メガソーラーシステム見学について審議。

中部ブロック

岐阜

★29日 中部ブロック理事会を開催。
10日 岐阜県技能士会理事会に森本理事が出席。
同日 岐阜県職業能力開発協会異業種交流会に河島理事長、森本理事が参加。
14日 情報・流通委員会に河島理事長が出席。
15日 平成27年度認定職業訓練等視察研修会に森本理事、荻野理事が参加。
16日 執行部打合せを

静岡

2日 静岡県中小企業団体中央会主催組合決算、税務講習会に鈴木事務局長が出席。
同日 静岡県中小企業団体中央会正副会長・理事会に川瀬理事長が出席。
18日 愛知県中小企業団体中央会正副会長・理事会に川瀬理事長が出席。
23日 名古屋労災から来局。マイナナビ制度に係る定款変更の件で、名古屋労災担当者からの

愛知

1日 技能検定実施説明会を実施。8名が出席。
同日 第4回理事会を開催。内装士研修等について審議。
10日 防火壁装設講習会に桜井理事長、他2名が受講。
13日 中小企業組合まつり2016に桜井理事長、他組合員が参加。クシヨシ・マツト・ムー等販売他を実施。
14日 山梨県技能士会連合会正副会長会議に桜井理事長が出席。
16日 平成28年度労働保険事務組合年度更新説明会に事務局が出席。
26日 平成27年度内装士研修会を開催。桜井理事長、他14名が出席。
29日 山梨県技能士会連合会理事会に桜井理事長が出席。

山梨

1日 第4回理事会を開催。内装士研修等について審議。
10日 防火壁装設講習会に桜井理事長、他2名が受講。
13日 中小企業組合まつり2016に桜井理事長、他組合員が参加。クシヨシ・マツト・ムー等販売他を実施。
14日 山梨県技能士会連合会正副会長会議に桜井理事長が出席。
16日 平成28年度労働保険事務組合年度更新説明会に事務局が出席。
26日 平成27年度内装士研修会を開催。桜井理事長、他14名が出席。
29日 山梨県技能士会連合会理事会に桜井理事長が出席。

神奈川

1日 平成28年度前期技能検定申請書の配布を実施。
2日 中央会創立60周年記念セミナー&異業種交流会に内田副理事長が出席。
9日 「労働保険事務組合におけるマイナナビ対策」の委員の就任依頼並びに第1回研究会に専務理事、事務局が出席。
16日 平成28年度労働保険事務組合年度更新説明会に事務局が出席。
26日 平成27年度内装士研修会を開催。桜井理事長、他14名が出席。
29日 山梨県技能士会連合会理事会に桜井理事長が出席。

